



2020年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	9,434	0.0	168	31.5	173	30.6	108	33.8
2019年9月期第2四半期	9,438	6.5	246	2.0	250	0.7	163	69.0

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 90百万円 (21.5%) 2019年9月期第2四半期 115百万円 (77.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	21.41	
2019年9月期第2四半期	32.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第2四半期	14,535	10,357	71.3	2,042.36
2019年9月期	12,907	10,343	80.1	2,039.49

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 10,357百万円 2019年9月期 10,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		15.00	15.00
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,860	2.1	440	21.8	450	21.3	260	12.0	51.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期2Q	5,098,096 株	2019年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	2020年9月期2Q	26,539 株	2019年9月期	26,520 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期2Q	5,071,573 株	2019年9月期2Q	5,071,576 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の継続的改善等により、企業収益・設備投資が堅調であったことから、緩やかな回復基調であったものの、米中貿易摩擦の激化や新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などの影響により、景気の先行きに対し予断を許さない状況にあります。

当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、消費者の節約志向、低価格志向は恒常化しており、また主要原材料である原料海苔は、今収穫期は前収穫期における記録的な不作から持ち直したものの、依然平年作を下回り平均仕入価格は前年よりも高値で推移するなど、大変厳しい環境となりました。

このような状況のもと、当社では原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応するべく効率的な生産活動に努めてまいりました。また、海苔以外の新製品開発にも重点を置き、積極的な販売活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,434百万円（前年同期比0.0%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は168百万円（前年同期比31.5%減）、経常利益は173百万円（前年同期比30.6%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は108百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

また、当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、味付海苔製品は新製品「バリバリ職人」が好調に推移したことにより売上を伸ばしましたが、焼海苔製品が振るわず、売上高は3,764百万円（前年同期比1.5%減）となりました。進物品につきましては、売上高は587百万円（前年同期比18.5%減）と不振が続いております。ふりかけ等につきましては、既存品は苦戦を強いられたものの新製品「誘惑のふりかけ」が寄与し、売上高は1,971百万円（前年同期比3.3%増）となりました。業務用海苔につきましては、新規取引先の開拓に加え既存取引先での販売が増加し、売上高は3,069百万円（前年同期比3.8%増）となりました。その他につきましては、売上高は41百万円（前年同期比30.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,627百万円増加し、14,535百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,674百万円増加し、11,733百万円となりました。これはたな卸資産が2,606百万円、その他の流動資産が183百万円、受取手形及び売掛金が93百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が1,209百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて47百万円減少し、2,801百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具が45百万円、投資有価証券が28百万円、無形固定資産が6百万円それぞれ減少したこと、繰延税金資産が19百万円、建物及び構築物が14百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,641百万円増加し、3,587百万円となりました。これは主に、短期借入金1,400百万円、支払手形及び買掛金が113百万円、未払法人税等が77百万円、未払金が47百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて28百万円減少し、589百万円となりました。これは長期借入金36百万円減少したこと、退職給付に係る負債が7百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて14百万円増加し、10,357百万円となりました。これは主に、利益剰余金32百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が21百万円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて1,209百万円減少し、347百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2,478百万円(前年同期比126百万円増)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益173百万円(前年同期比79百万円減)、仕入債務の増加額130百万円(前年同期は211百万円の減少)、減価償却費108百万円(前年同期比7百万円減)、法人税等の還付額77百万円(前年同期は264百万円の支払)の収入があった一方、たな卸資産の増加額2,606百万円(前年同期比456百万円増)、その他の資産・負債の増加額266百万円(前年同期比117百万円増)、売上債権の増加額104百万円(前年同期は237百万円の減少)の支出があったことによるものであります。

なお、当社の主要原材料である海苔は、おおよそ11月から翌年3月にかけて収穫され、この期間に翌1年分の原料海苔を仕入れるため、第2四半期連結会計期間末ではたな卸資産が増加いたします。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19百万円(前年同期比412百万円減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出17百万円(前年同期比408百万円減)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,288百万円(前年同期比587百万円増)となりました。これは主に短期借入れによる収入1,400百万円(前年同期比600百万円増)があった一方、配当金の支払額75百万円(前年同期比0百万円減)、長期借入金の返済による支出36百万円(前年同期比12百万円増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、2019年11月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の進捗状況を踏まえ、修正が必要な場合は、適時適切に開示させていただく予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,556,799	347,604
受取手形及び売掛金	2,907,767	3,001,501
たな卸資産	5,502,639	8,109,183
その他	91,810	275,591
流動資産合計	10,059,016	11,733,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,811,913	2,854,963
減価償却累計額	△1,881,661	△1,910,111
建物及び構築物(純額)	930,252	944,852
機械装置及び運搬具	2,504,890	2,527,135
減価償却累計額	△1,855,152	△1,922,740
機械装置及び運搬具(純額)	649,738	604,394
土地	721,179	721,179
建設仮勘定	6,907	6,907
その他	110,949	112,999
減価償却累計額	△97,198	△100,284
その他(純額)	13,750	12,715
有形固定資産合計	2,321,828	2,290,049
無形固定資産	26,904	20,825
投資その他の資産		
投資有価証券	360,867	332,717
繰延税金資産	104,891	124,069
その他	36,718	36,124
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	499,978	490,410
固定資産合計	2,848,711	2,801,285
資産合計	12,907,727	14,535,165
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	729,240	842,347
短期借入金	72,600	1,472,600
未払金	910,653	957,838
未払法人税等	10,045	88,000
賞与引当金	86,327	86,600
その他	137,090	140,263
流動負債合計	1,945,957	3,587,649
固定負債		
長期借入金	229,900	193,600
長期未払金	44,045	44,045
退職給付に係る負債	344,389	351,925
固定負債合計	618,335	589,571
負債合計	2,564,293	4,177,220

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	8,437,833	8,470,331
自己株式	△25,774	△25,790
株主資本合計	10,270,270	10,302,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,707	73,894
為替換算調整勘定	7,601	9,551
退職給付に係る調整累計額	△30,145	△28,255
その他の包括利益累計額合計	73,163	55,191
純資産合計	10,343,434	10,357,944
負債純資産合計	12,907,727	14,535,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
売上高	9,438,080	9,434,004
売上原価	6,426,904	6,489,185
売上総利益	3,011,175	2,944,819
販売費及び一般管理費	2,765,078	2,776,204
営業利益	246,096	168,614
営業外収益		
受取利息	35	30
受取配当金	3,612	3,770
助成金収入	877	1,593
その他	1,280	1,737
営業外収益合計	5,805	7,131
営業外費用		
支払利息	608	605
支払手数料	63	—
為替差損	697	1,352
その他	—	41
営業外費用合計	1,368	1,999
経常利益	250,533	173,747
特別利益		
受取保険金	8,895	—
特別利益合計	8,895	—
特別損失		
固定資産除却損	0	3
災害による損失	6,261	—
特別損失合計	6,261	3
税金等調整前四半期純利益	253,167	173,743
法人税、住民税及び事業税	19,511	75,564
法人税等調整額	69,701	△10,392
法人税等合計	89,212	65,171
四半期純利益	163,955	108,571
親会社株主に帰属する四半期純利益	163,955	108,571

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	163,955	108,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,489	△21,812
為替換算調整勘定	9	1,950
退職給付に係る調整額	1,876	1,890
その他の包括利益合計	△48,602	△17,972
四半期包括利益	115,352	90,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,352	90,599
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	253,167	173,743
減価償却費	116,244	108,784
受取利息及び受取配当金	△3,647	△3,801
支払利息	608	605
固定資産除却損	0	3
受取保険金	△8,895	—
災害損失	6,261	—
為替差損益(△は益)	△452	1,399
売上債権の増減額(△は増加)	237,960	△104,897
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,149,912	△2,606,567
仕入債務の増減額(△は減少)	△211,887	130,472
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,871	272
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△203,854	—
長期未払金の増減額(△は減少)	44,045	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,481	7,535
その他	△149,071	△266,543
小計	△2,092,785	△2,558,993
利息及び配当金の受取額	3,647	3,801
利息の支払額	△772	△948
保険金の受取額	8,895	—
災害損失の支払額	△6,261	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△264,781	77,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,352,056	△2,478,385
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△425,823	△17,206
無形固定資産の取得による支出	△2,000	—
投資有価証券の取得による支出	△3,559	△3,280
貸付けによる支出	△1,750	—
貸付金の回収による収入	689	685
その他の投資等の取得による支出	△208	△276
その他の投資等による収入	488	570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,163	△19,508
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△24,200	△36,300
自己株式の取得による支出	—	△15
配当金の支払額	△75,673	△75,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	700,126	1,288,053
現金及び現金同等物に係る換算差額	89	645
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,084,004	△1,209,195
現金及び現金同等物の期首残高	2,686,242	1,556,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	602,238	347,604

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。